

教団新報

定 価 1部140円(本体133円+共200円)
予約購読料 1年分 千共 5,000円
紙代のみ 3,500円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 長 崎 哲 夫
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



北陸学院(石川県金沢市)

クリスマス メッセージ

邪魔が入るとき

ルカによる福音書1章8〜13節



楠本 史郎

予定通りにならない生活

教務教師になって思うことの
一つは、牧師館の生活は予定が立たなかったということです。

牧師は仕事をたくさん抱えています。礼拝説教や聖書研究会、諸集会の準備があります。聖書を読み、注解書や関連する書物を調べます。一つ一つ心をこめて用意するには、かなり時間

がかかります。他にも週報を作り、さまざまな原稿を書きます。家族のためにも時間を使います。

けれども書齋にこもってばかりもいられません。教員や求道者を訪ねます。牧師館の生活には、予定を乱すものが満ちています。

神が邪魔をなるとき

いいえ、神で自身が邪魔をなさることもあるのです。ルカ福音書では、クリ

スマスの物語は、ザカリヤという人の話から始まりま

す。ザカリヤは祭司です。エルサレムの神殿に勤めていました。エルサレム神殿は大きくて、祭司も、大勢

に牧師館を訪ねる方もいます。予定はあっても、その通りにはなりません。まして、葬儀が入ると他の一切が止まってしまいます。牧師館の生活には、予定を乱すものが満ちています。

そこから新しいことが始まる

神が現れ、ザカリヤの邪魔をなさいました。おかげで手順は混乱します。儀式は滅茶苦茶です。ザカリヤ自身、話することができなくなりま

す。そこから新しいことが始まっています。

神が現れ、ザカリヤの邪魔をなさいました。おかげで手順は混乱します。儀式は滅茶苦茶です。ザカリヤ自身、話することができなくなりま

す。そこから新しいことが始まっています。

神が現れ、ザカリヤの邪魔をなさいました。おかげで手順は混乱します。儀式は滅茶苦茶です。ザカリヤ自身、話することができなくなりま

すでに神の救いのみ業が

綿密に予定を立てていたのに、邪魔が入ります。そのとき、私たちはため息をつきます。嫌になります。けれども実は、そこに神が働いておられます。新しいことを始めておられます。それを知るのがクリスマス

です。もはやすでに、神の救いのみ業が始まっています。それを見つめます。そして主をほめたたえます。あのザカリヤのように、主はすばらしいことをなさると、喜びの声をあげます。その

クリスマスを、教会の人たちと、町の人たちや子どもたちと一緒に迎えましょう。今年、主は何をしてくださるのでしょうか。楽しみです。

(北陸学院院長)

度を確認し、練習をします。その上で聖所に入り、儀式を始めます。

ザカリヤの組が礼拝の当番だったときのことです。神殿の中央に聖所がありま

お知らせ 「教団新報」今号を4788・89合併号とし、次号は1月25日に発行します。尚、教団三局は12月24、25日、および12月28日から1月5日は休業、6日より通常業務となります。

教団総幹事 長崎哲夫



第 10 回 WCC(世界教会協議会)総会報告

2013 年 10 月 30 日～ 11 月 8 日 於:韓国・釜山

東アジアで初の総会開催

第10回WCC総会が10月30日～11月8日、韓国釜山のイベント会場BEXCOで開かれ、「命の神よ、正義と平和へと導いてください」をテーマに、世界のキリスト教界各派の代表が集まり、10日間の協議のときを持った。

発展の目覚ましい釜山の開発地域の中核にある壮大な会場を、アフリカ、アジア、カリブ海、ヨーロッパ、南米、中東、北米、太平洋地域の各国の顔、色とりどりの服装が埋め尽くし、会議の中にも歌や踊りのパフォーマンスも随所にあり、壮観だった。

とりわけ、東アジアで開かれるはじめての総会とあって、韓国の国家と教会の力の入れようは大変なものだった。韓半島の分裂の問題など現在の韓国の状況を

世界に知らせる機会が多く持たれた一方で、韓国の福音派の人々はWCC総会の開催に反対し、開会の前には1万人に及ぶ反対集会が行われたという。

今回のWCC総会は韓国だけでなくアジア諸国のキリスト教会の存在感が大きくなっていることを証しする総会であったことは確かである。アジアは中国、インド、中東を含み、世界の人口の半分が住み、民族、文化、宗教の最も多様な地域、緊張をはらんだ地政学的状況、現在最も活発な経済成長を遂げている国々があり、その中でキリスト教も大きく成長し、環境破壊、社会格差、女性差別、貧困、等、教会が取り組むべき課題は大きく、宗教間対立も激しい。現代世界の縮図がここにある。このような状況のもとで韓国でWCC総会が開かれたことの意義は大きい。

また、会場では正教会の独特の黒衣をまとった髭の



上、WCC 世界大会会場 BEXCO 外観
下、挨拶をする韓国首相
鄭烘原(チョン・ホンウォン)氏

司教たち、アフリカやカリブ海からのキリスト者も積極的に発言し、WCCがヨーロッパ、北米の白人を中心にしたプロテスタントのキリスト者の大会というイメージは今では全く違っていることが一目で知らされる。

教団からは伊藤瑞男教団副議長が議席を持ち、加藤誠幹事がアドバイザー、筆者がオフィシャル・オブザーバーの立場で参加した。そのほか日本からは聖公会の西原廉太司祭、在日大韓教会の許伯基牧師、ハリストス正教会のディミトリイ田中仁一司祭が議員資格のある参加者、他にも東北へルプから、また、エキュメニカル委員会などから参加者もあったが、毎日5千人が動員されたという韓国のキリスト者の中に埋もれていた感否めない。

総会は、土日を除いて毎日午前8時30分の祈りとパインフルスタディーにはじまり、午後8時30分の祈りの

時間まで12時間、その間に5千人収容のオーディトリウムでプレナリーと称する全体会があり、各界からの挨拶や全体の報告などに続いて、ここでさまざまな主題が論じられ展開される。

ここで論じられるテーマは、それに先立って「エキュメニカル対話」の時間があり、参加者が選ぶ「一致への呼びかけ、新しいエキュメニカルな景観」や「今日における伝道、弟子として従う新しい道」など、あらかじめ用意された21のテーマの下に150人、200人の分科会で協議される。そこで提案されたことが全体会の中で、またWCC総会の声明として公にされるのである。

このほかに「マダン(庭、広場)」と称する展示会場があり、世界の教会や宣教団体が各国や各地域で行っているさまざまな宣教、社会活動を紹介し、パフォーマンスも行うコーナーが87もあり、また別の会場でマダン・ワークショップが開かれる。このほかにビジネス・プレナリーで議長や総幹事の総括的な活動報告や中央委員の選挙、規則の改定、世界に発信する声明の協議、各委員会の報告などが行われる。

このような構造において、現代世界のキリスト教界が行っている宣教活動の全体像が浮かび上がり、取り組むべき諸課題、向かう



会場内部
上、選挙等が行われたビジネス・プレナリー会場
下、マダンのワークショップ

べき方向などが視野に入ってくる。会議の構造全体を把握し、主体的に参加するためには、かなりの予備的な知識を要する。

WCCは、「天にあるものも地にあるものもキリストのもとに一つにまとめられる(エフエス1・10)のみ言葉の約束と目標の実現に向かって目に見える一致を目指す集まりである。分かたれた教会が「一つの・聖なる・公同の・使徒的な教会」となっているか、キリストによって証しされた神の愛と義と救いの福音を伝え、それに仕える者として証しし生きているかという根本的な問いかけが、様々な現代の状況と教会の戦いの現実の報告を伴って、すべてのテーマにおいて投げかけられた。

今回の総会に先立ってWCCの信仰職制委員会より「共に命に向かって、変わりゆく状況の中での宣教」という基本文書が出されており、これに沿った議論が各テーマの中で展開されて

いた。

ここで特に強調されたのは、宣教は命の創造者、救済者、保持者である三位一体の神の業であること、命がその充溢した豊かな形においてあることを認めることは、イエス・キリストの究極の関心事であり、宣教そのものであること、聖霊は命に力を注ぎ、すべての創造されたものを新しくし、命を破壊するすべての勢力に抵抗し変革する務めが与えられている。そのこのために教会は証しする機関であること。聖霊によって導かれる宣教は、中心から周辺に向かう運動ではなく、辺境、周辺に追いやられたものから福音の真実の証しがなされるゆえに、辺境の状況に耳を傾けなければならないこと、などである。

宣教は博愛の精神やヒューマニズムの共感において展開されるものではなく、三位一体論において展開され、特に聖霊の働きとしての宣教の強調が今回の大会

の大きな進展であった。

また、東日本大震災と福島シマの放射能汚染についての世界の関心は高かったが、核エネルギーと核兵器の使用について今総会からの声明を出すようにとのわれわれの願いは、中央委員会付託という形となった。

毎回の全体会の初めにはイスラム教の代表者、ユダヤ教の代表者、パレスチナの教会の代表者、ローマ・カトリックの枢機卿、福音主義同盟の代表者などの挨拶があり、通り一遍の表敬ではなく、真の正義と平和による世界の一致に対する

熱い願いが述べられたのは感動的であった。

今日、エキュメニズムの衰退が論じられる中で、それでもWCCが現代世界のキリスト者の宣教と証しを推進してゆく中で重要な位置を占めていることを確認させられる。「伝道に熱く燃える教団」を目指すわが教団は、世界のキリスト教会の一つの枝として、全体が担っている課題と方向を見据えながら、自らが果たすべき持ち場を確実に担って行くことの大切さを思わされる。

(秋山徹報)

「兵庫県南部大地震記念の日」追悼礼拝

◎日時 2014年1月17日(金) 午後6時

◎場所 日本基督教団神戸教会
(神戸市中央区花隈町9-16)

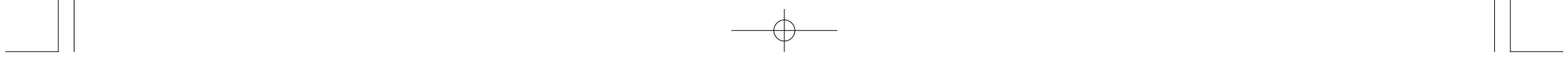
◎メッセージ
「試練・再生・記憶―神・主の働き―
津村正敏さん(教区常置委員・明石教会)

◎主催・問合せ 日本基督教団兵庫教区
(TEL 078-856-4127)

「ヨセフがいません!」ヨセフ役を担うことになった息子が教会のページェントには、その他、当然、天使たち、羊飼いたち、東からの博士たちも登場する。加えて幼稚園のページェントには、皇帝の勅令を告知する兵士たち、救い主の父母となる夫婦がベツレヘムで訪ねる宿屋の役もある。どの役もクリスマスに必要とされている。▼子供たちには、救い主お誕生の喜びをたくさんの人たちに伝える役を、神様が皆にくださったのだ、と励ましている。

ページェント当日、複数人で担う役は何とかなるとしても、一人役に欠席があるのと代役手配は大変だ。ひとりも休まず負った役割を果たしてもらいたい。▼使徒パウロは、目が手に向かってお前は要らないとは言えない、と仲違いするコリント教会に実に分かりやすく説いた。あの人は要らない、この人は要らないと言えず、主によって皆必要とされている。▼クリスマスの意味をたどるべく分からないで喜んでいの人たちが多くいるとしても、その人たちにも、主はあなたを必要としておられる、と伝えなくてはならない。クリスマスはすべての人たちに届いた喜びの知らせなのだ。





(3) 2013 年 12 月 21 日

▼ 救援対策本部会議 ▲

今後のボランティアのあり方、検討が必要

11月7日、38総会期教団救援対策本部第10回（通算第27回）会議を、教団会議室にて開催した。

まず、10月31日現在の国内募金総額が6億1973万6216円、海外からの献金は2億5555万3946円となっていることが感謝をもって報告された。続いて救援対策室から、

救援対策本部会議予算の執行状況、UMCOR（アメリカ合同メソジスト教会海外災害支援部）への支援申請内容と支援決定通知、救援対策本部委員による各教区での報告会開催計画、被災地での音楽イベント計画、各支援活動拠点と被災地（釜石の仮設住宅など）

の現状等の報告がなされた。これに対して委員からは、ボランティアワークの内容の確認（被災者支援から、農漁業の通常の生活・営業支援となっていないか）と、今後のボランティアのあり方を検討する必要があるといった意見が出された。

被災教区報告として、奥羽教区からは、新生釜石教会の修築計画（今年度内で終了予定）、宮古教会の土地取得準備（資金計画など）、他の被災教会への支援についての検討等が報告された。

統一原理問題三教区合同研修会

カルト問題担い手を広げるため、研修開催

10月28、29日の両日、宮城県内において「統一原理問題三教区合同研修会」が行われた。これは当初、東北教区の

「カルト問題研修会」として計画されたものだが、東京・西東京教区からも参加者が与えられ、三教区合同研修会としての開催となった。

▼ 統一原理問題全国連絡会 ▲

全国35名代表が集い開催

10月17、18日、統一原理問題全国連絡会が全国35名の代表を集め（内3名は仏教界、3名は他教派から参加）教団4階会議室で開催された。

昨年の連絡会は9月3日に統一協会教組文鮮明が死去、6、14日にわたって聖和式（葬儀）が行われている最中での開催であったが、その後の統一協会内の混乱が始まっている（後継者であった息子たちの失脚、集団結婚式を嫌がり家

出する二世の日本人信者続出、中心地韓国清平での日本人女性信者焼身自殺、腐敗幹部に抗議しての献金拒否運動…等）中での開催となった。

曹洞宗龍潭寺住職別府良孝師「統一協会に協力する聖職者達」と、日本聖公会の練馬聖力フルエル教会卓志雄司祭「日本における韓国カルト集団の起源と現状」の講演がなされた。別府師は、文鮮明「聖和式」委員として宗教界から

審議事項においては、現地スタッフに関する案件（特別休暇、遠野スタッフ採用、エマオ仙台スタッフ人件費の教団負担分額等の承認）、幼・保育園建築・補修資金貸付け要綱の一部変更等について審議した。

また、会堂牧師館再建復興支援として、下館教会、郡山細沼教会、中村教会への各支援・貸付を承認した。次回会議は、1月21日、教団会議室にて開催する。（雲然俊美報）

共に祈り、支えよう！
Let us pray for and support people and the Church together!

「東日本大震災救援募金のお願い」

教会の再建・補修、地域の復興・支援に向けての具体的な取り組みを日本基督教団として支援していくため、祈りと共に「東日本大震災救援募金」にご協力を下さいますよう、お願い申し上げます。

2013 年 12 月 教団救援対策本部長 石橋秀雄
目 標 額 10 億円（国内のみ）
期 間 2011 年 7 月 1 日～ 2015 年 3 月 31 日
振替番号 00110 - 6 - 639331
加入者名 日本基督教団東日本大震災救援募金
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31

《 12 月 10 日現在 募金総額 》	
国内募金総額	6 億 3111 万 2115 円
海外からの献金総額	3 億 6550 万 9007 円

ンティアや合唱団、スポーツサークルなどの文化活動タイプ、政治運動などを含めた多種多様な姿で増加していること、そしてそれらは大学などの教育機関や被災地にも入り込んで活動している実態も紹介された。このことから、カルト問題は宗教の問題ではなく消費者問題であるが、そこには喪失感・罪責感・霊界への不安恐怖などが内在するため、脱会へは宗教的ケアが必要であること、しかし誤った教えから正しい教えへと導くのではなく、損な

心に具体的対応を検討することとなった。卓司祭は、教組死去後の統一協会の現状と、韓国生まれである「摂理」、「喜びのニュース宣教会」、「タラッパン」、「ハナム（神様の教会）」、「新天地」…といったカルト集団の歴史的背景と実態を報告した他、こうしたカルト集団との訣別をめぐって、教派分裂やこれまで非韓国NCC系であった主要教派が韓国NCC系に立場表明するというパラダイム転換現象が韓国キリスト教界で起こりつつあることをリポートした。（小海基報）



被害者家族・脱会者の参加も得て

いずれも初歩的な理解を深めることを目指したものの、初めて関わろうとする参加者はもちろん、経験豊富な参加者にも改めて基本を見直す時となり、また被害者家族や脱会者の参加・発言によって、より深く課題と向き合う研修会となった。（東北教区担当者報）

事務局報

教師異動
三宅島 辞（代）倉橋康夫
〃 就（代）国府田祐人
上総大原辞（担）梅田與四男
近江兄弟社高校 就（教）浅居正信
長崎滑石辞（兼担）常泉晶子
貝塚 辞（主）菅野正夫
洲本 辞（主）藤本 真
〃 就（代）岡崎 岳
浜坂 辞（主）西川晃充
〃 就（主）藤本 真
主恩 辞（主）美濃部賢次
〃 就（主）山崎英穂



大木英二氏（隠退教師）



野田文子氏（隠退教師）

境港 就（主）美濃部賢次
安岡 辞（代）篠原 満
〃 就（代）西川晃充
日本キリスト教協議会教育部 辞（教）大嶋果織
共愛学園前橋国際大学 就（教）大嶋果織
〃 就（代）菅根信彦
北陸学院中学高校 辞（教）堀岡啓信
名古屋キリスト教社会館 就（教）杉本美由紀
倉敷 辞（主）宮崎達雄
〃 就（代）山口 恒

教師休職
柳谷雄介
教師隠退
金 纓、桃井綾子、原野和雄
教会所在地変更
東京復活 多摩市諏訪1-64-1
伝道所所在地変更
兵庫区南部 神戸市兵庫区切戸町5-25 近畿海運ビル205号室
伝道所通信先変更
三宅島 東京都荒川区東尾久2-20-17 国府田方伝道所通信先廃止
兵庫区南部

教師検定委員会から お知らせ
「教師検定試験受験の手引き」を改訂しました。
「受験科目の準備の仕方と参考書について」等手を加えました。一冊200円です。問い合わせは、教師検定委員会（℡03-3202-10546）までお願いします。

